

事例紹介

（今回は実際に伊佐市であった事例を紹介いたします。何社も登場する劇場型です。）

【相談事例】イラクディナール

平成22年12月、80代の伊佐花子さん（仮名）に1本の電話がきました。「A社の〇〇です。お宅にだいたい色のイルカのついた封筒は届いていませんか。もし、お宅に届いていたらお知らせください」とのことでした。届いていたので電話をすると、「うちの会社で今、外国紙幣が非常に欲しいのですが、なかなか手に入らないので、あなたが買ってくださいれば私が二倍の値で交換します。他に欲しいと言う人がいても絶対に譲らないでください」とのことでした。しばらくして、今度はB社から電話があり、「私も外国紙幣が欲しいのですが…」A社と同じ内容の電話がありました。A社の〇〇さんより、「C社に、イラク紙幣はあとどれくらい残っているか聞いてみてください」と言われたので、聞いてみると、「とても売れ行きがよくて、あと140枚くらいしか残っていません。今年いっ

ぱいでなくなりそうです」ということでした。A社に電話をすると「あなたに100枚買ってもらえたら非常に助かるんですが」と言われたので、C社に電話をすると「140枚全部まとめて買ってくれたら〇百万円で手を打ちましょう」と言われました。A社の〇〇さんは「いくらでも欲しい。私の会社は外国紙幣を買うための資金を140億準備している」と言っていたので、全部買うことにしました。

午後3時前のことでした。A社の〇〇さんから「今ならお金を下ろすの間に合いますよ」と言われ、慌てて郵便局に行って、C社に送金しました。2〜3日するとC社からイラク紙幣と契約書が届きました。A社の〇〇さんがお金を持ってイラク紙幣と交換に来るものと思っていました。とうとう来ることはありませんでした。伊佐花子さんは、やっとおかしな気がしました。



問い合わせ先 消費生活相談窓口（市地域振興課内） ☎ 1311 1259

黄色いリボン② 「男女の地位の平等感」

男女共同参画社会についての市民意識調査報告 — 10回目 —

「さまざまな場での男女の地位の平等感」について報告します。

「社会全体、家庭生活、職場、学校教育の場、自治会等の地域社会、政治の場、法律や制度上、社会通念・習慣・しきたりなど」での男女の地位の平等感について尋ねたところ、「学校教育の場」において平等感を持っている割合が66・3%と最も高く、「社会通念・習慣・しきたりなど」においては40・5%が不平等感を強く感じているという結果でした。

また、男女別に見るとすべての項目において、女性より男性の方が平等であると感じ

ており、年代別においては、若い世代で不平等を感じている項目が多く見られました。

一人で悩まず 勇気をもって相談を！

市民の身近な相談窓口「女

性サロン室」の相談員が、一緒に

なって受けとめてくださいます。

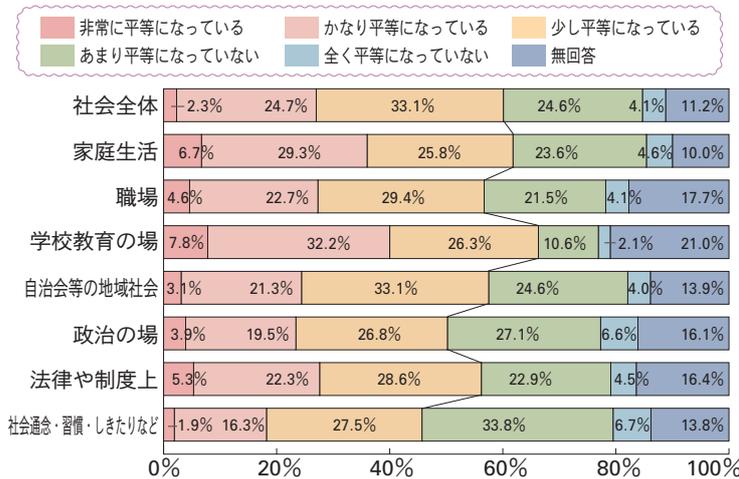
開催日 2月2日（水）・16日（水）

時間 13時30分〜16時

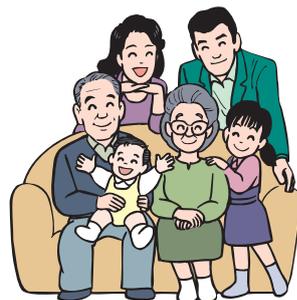
場所 大口仲町旧安楽ヨシ子宅女性サロン室連絡先

☎ 090・3016・3660

図表：それぞれの項目において男女の地位は平等になっているか



問い合わせ先 市企画調整課共生協働推進係 ☎ 1311 1128



認知症について

最近ちょっと気になることはありますか？

「同じことを何度も言う」「以前はあった興味に関心がわかない」「名前が出てこなくなった」など・・・その症状は「年のせい」だけでは無いかも知れませんよ。

認知症とは？

いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活する上で支障がでている状態をさします。

種類も「アルツハイマー型認知症」「脳血管性認知症」など、いくつもありますが、初期であれば薬で進行を遅らせることができる場合もあります。（＊ビタミン不足や脳腫瘍などの病気で一時的に症状があらわれる場合があります。）

住み慣れた地域で暮らすた

めに・・・

「認知症の本人に自覚が無い」は間違いで、最初に気付くのは本人です。このような状況から不安に陥り、その結果まわりの人との関係が損なわれ、家族も疲れきって共倒れしてしまうことが少なくありません。そこで、住み慣れた地域で暮らしていくことができるよう「認知症サポーター」の存在があります。

認知症サポーターって何？

特別なことをする人ではありません。認知症を正しく理解し、暖かく見守り、支援する、認知症の人や家族の「応援者」です。伊佐市では「認知症サポーター養成出前講座」により、約700人の認知症サポーターが誕生しました。オレンジリングが目じるしのサポーターが、皆さんのまわりにもいらっしやいます。

認知症を正しく理解するために

認知症の基礎や、認知症の人の家族からの話しが聴ける講演会を開催します♪
皆さんの参加をお待ちしています。



認知症講演会のご案内

日時	2月20日(日) 13時～16時
受付	12時30分～
場所	大口ふれあいセンター 3階多目的ホール
講師	水流涼子氏(認知症の人と家族の会 鹿児島県支部代表)
内容	認知症の基礎について 認知症の人を介護する家族の思い
対象者	認知症に関心のある人(認知症サポーターの人は、オレンジリングをお持ちください。)
参加費	無料
申込期間	2月2日(水)～10日(木)
※会場の都合上、申込み多数の場合はお断りする場合があります。	
申込・問い合わせ先	地域包括支援センター
	【大口】 ☎ 2377
	【菱刈】 ☎ 1307

★この講座は認知症サポーター養成講座をかねて実施します。

問い合わせ先

市長寿支援課地域包括支援係

☎ 13111223

「男子厨房に入らず？」

「ひとりなら何でもいいわ」と、これは母の台詞。父に夕食のほかには晩酌のつまみを作る母は、一日中、食事づくりで追われているイメージがあります。父は、即席のカップ焼きそばに、薬味・ソース・お湯をすべて同時に入れ、蓋をするような人で「男子、厨房に入らず」は父のためにあるような言葉です。

最近、社会的にも自立した女性が増え、男性が食事を作らなければならぬ状況ができています。今の若い人の中で、「男子が厨房に入る」事に何の抵抗もない人が多いのは、時代の流れでしょうか。では、私の父親世代はどうすればいいのか。父が一人暮らしになったらどうでしょう。彩りの少ないお弁当を味気なく食べている姿が浮かんで切なくなりました。ヘタでもないから、何か自分で作れるようになってほしいと、父に男性の料理教室の話をしてみました。

会員は20人ほどで、2か月に1回、食生活改善推進員さんから料

理の指導を受けています。趣味のための料理教室ではなく、男性が料理を学ぶことで健康な暮らしと日常生活の自立ができるようになることが目的です。調理講習と試食会のほかに健康体操や栄養指導など健康に関する学習の場もあって半日のコース。興味のある人は市広報係へご連絡ください。

「厨房に入らず」世代が、マイエプロンにマイ包丁で集う男性の料理教室「うんまか塾」。おじ様たちの包丁さばきに「あっぱれ！」ひとつです。

なかなかの手際よさ



さつまいもの中華蒸し



レシピ

〈材料〉 4人分

さつまいも	中1個
ごま油	大さじ1
酒	大さじ2
塩	小さじ1/2
すりごま	大さじ1

〈作り方〉

- ①さつまいもは、7～8ミリ太さの棒状に切り、水にさらす。
- ②①の水気をふき取り、ごま油を敷いたフライパンで炒める。
- ③油がまわったら、酒をふり、ふたをして蒸し焼きにする。
- ④いもに火がとおったら、塩・すりごまをふりかけてまぶす。

※男性料理教室メニューより

Welcome to Library

図書館へようこそ



【おすすめの一冊】

そうはいかない 佐野洋子

母と息子、母親と私、見栄っばりの女友だち、離婚した美女…。自らの周りにいる愛すべき変人奇人たちを独特の文体で活写した傑作 33 篇。イラストレーションも多数収録。『IBM USERS』等掲載に加筆修正。

【ご利用案内】

伊佐市、霧島市、湧水町、さつま町に住所を有する人か、伊佐市内に所在する職場・学校に通勤・通学をされている人であれば借りられます。

開館時間

午前 9 時～午後 6 時（火曜日～土曜日）

午前 9 時～午後 5 時（日曜、祝日）

休館日

毎週月曜日（ただし、祝日の場合翌日）

年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

【2月の休館日】

2 月 7 日（月）・14 日（月）

21 日（月）・28 日（月）

【今月の新刊本】

【 児 童 】	
メルストーン館の不思議な窓	ダイアナ・ウィン・ジョーンズ
おにはそと	せなけいこ
もりのねこ	あべ弘士
トリゴラスの逆襲	長谷川隼平
おじいちゃんが、わすれても…	大塚篤子
【 一 般 】	
モルフェウスの領域	海堂尊
3652 伊坂幸太郎エッセイ集	伊坂幸太郎
男嫌いの姉と妹	佐藤雅美
やぶへび	大沢在昌
白いしるし	西加奈子

【イベント情報】

ふれあいメルヘンひろば

日 時 2 月 26 日（土） 10:30～

場 所 大口図書館

【図書館へ献本】

永山保雄さん（尾之上）

藏原これあきさん（井手原）



イラスト：長尾美紀さん



問い合わせ先

大口図書館（大口ふれあいセンター内）

☎ 22 0 4 1 7

菱刈図書館（菱刈ふるさといきがいセンター内）

☎ 26 3 0 0 0